

A-54 ラットの腸内細菌叢に及ぼすグルコマンナン投与の効果
広島大学(栄養)三戸昭 清水化研○荒木恭子

グルコマンナンの継続投与によって、人の便秘に対して効果のあること、また人およびラットの腸内細菌の過剰増殖を抑制する効果などについてこれまで報告してきた。今回は引き続き、グルコマンナンのラットにおける腸内細菌に対する効果を更に追求し、一定量の継続投与の問題について、得た知見を報告する。

材料及び方法：細菌培地として日水K.Kの各種の培地を実験に供した。供試ラットは、Wistar系ラットを用い、グルコマンナンは化学的に純粋なものを供試前に水溶液として調製して用いた。

実験結果：低栄養素の代表的なものとしてあるグルコマンナンの栄養に及ぼす効果として下記のような結果を得た。

1. ラットの腸内細菌叢の過剰増殖を抑制する。
2. 腸内細菌の産生する有害物質が、グルコマンナン投与によって抑制される。
3. グルコマンナン継続投与によって、血液分析から、健康は害されないことを認めた。